



創立 20 周年記念  
特別号(通算 7 号)

NPO 法人よこすかシティガイド協会

# 黒船



発行：NPO 法人よこすかシティガイド協会  
発行日：令和 4 年 12 月 22 日  
責任者：理事長 篠原 均  
編集：副理事長(兼広報担当理事) 小舟 浩治  
URL：<http://yokosuka.kankoh-guide.com/>



HP QR コード

## 創立二十周年を迎えて

理事長 篠原 均



平成十四年十二月に「横須賀市観光ボランティアガイド」の設立総会が開催されました。今からちょうど二十年前のことです。前年の十月の「観光ボランティアガイド募集」に応募して研修を終えた一期生三十二名と、研修中の二期生三十八名でのスタートでした。翌年二月には「うらが道歴史ウォーク」というJR横須賀駅から自然・人文博物館までの初めてのガイドツアーを実施しました。「ボランティアガイドが案内します」というのがキャッチフレーズだったそうです。当時ボランティアガイドそのものが珍しく、創立当初の会員はツアー開発では並々ならぬ努力を重ねたとうかがっています。

その後は、企画ガイドツアーの開発も進み、さらに横須賀市や観光協会からのご協力による日米親善ベース歴史ツアー、ドライブドックツアー、長官邸ツアーや京急ウオークなどのイベント型依頼ガイドも加わりました。加えてJR横須賀駅と横須賀中央駅の定点ガイド、ハイキングコースの巡視、記念艦三笠艦内ガイドなども始めました。駅定点ガイドはその後中止となり、新たにヴェルニー記念館説明員が加わりました。また三笠艦内ガイドは別組織に分離しました。このようなガイドツアーの増加だけでなく、会のNPO法人化やホームページの開設など協会の体制も整えて、今日まで活動を進展させてまいりました。コロナ禍前には年間でゲスト総数九千名、ガイド延数千名というところまで行きましたが、これも協会活動を支援していただいた皆様のおかげと感謝しております。

さて令和二年二月からのコロナ禍では、ガイド活動の休止を余儀なくされ、ゲストで二十%、ガイドで三十%にまで活動が低下してしまいました。しかし行動制限の間を縫って、十期生を採用したり、また新たに市の管轄部署の研修を受けて、貝山地下壕と浦賀ドックのガイドツアーを始めるなど、コロナ禍でも前向きに活動してまいりました。

今後、コロナ禍が終わったとしても、創立から二十年間の世の中の動きにつれて、ゲストの皆さんもまた我々ガイドも、年齢構成や活動環境が変化していると感じています。今回の二十周年記念事業としては、過去の頑張りの集積をガイドブックとして皆様に還元すること、また新コンセプトのツアーを未来に向けて開発することなどを織り込みました。さらに、時代に応じたツアーの内容、広告の出し方、予約の受付方、そしてさらに当会のツアー運営体制も再検討すべき時期に来ていると考えまして、検討委員会を立ち上げることいたしました。今後も横須賀市や周辺の方々から喜んでいただける活動を続けて参りますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 創立二十周年に寄せて

横須賀市長 上地 克明



このたび、NPO法人よこすかシティガイド協会が、記念すべき創立二十周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴会は平成十四年十二月に「横須賀市観光ボランティアガイド」として発足されて以来、市民や横須賀を訪れる多くの方々に、地域の歴史や文化、自然の素晴らしさや魅力をガイドとしてお伝えていただくことにより、横須賀の観光振興に広くご貢献をいただいております。篠原理事長をはじめ、これまで長きにわたり会の運営に携わってこられた歴代の役員の方々、会員の皆様に改めて深く敬意を表します。

近年は、新型コロナウイルス感染拡大により、これまでと同じような活動

が行えない状況が続いていますが、皆様のガイドを直接聞きながら、先人たちが紡いできた横須賀の宝を再発見できる機会が得られることは、大変意義深いことだと思えます。

貴会では、既存のガイドツアーのほか、令和三年からは「貝山地下壕ガイドツアー」を、令和四年四月からは毎月二回「浦賀レンガドックガイドツアー」を開始されるなど、新たなガイドツアーを開拓し、市内に点在する日本近代化の礎に触れる機会を、市外の方々を含む多くの方々にご提供いただいております。また、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の十三人」を契機としたガイドツアーも開催され、大変好評であると伺っております。

現地にて、博識の方から、直接ガイドを受けられるということは、訪れる方々にとってかけがえのないものです。今後も引き続き、様々な場面で、横須賀の魅力を内外の方々にお伝えいただき、横須賀市の観光立市推進にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。次第です。

結びに、創立二十周年というこの節目を良き契機とされ、NPO法人よこすかシティガイド協会の一層のご発

展と、皆様のご健勝、さらなるご活躍をお祈り申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。この度は誠にありがとうございました。どうぞ、ごさいませ。

## よこすかシティガイド協会

## 「二十周年にあたり」

横須賀市観光協会

会長 鈴木 康仁



NPO法人よこすかシティガイド協会創立二十周年、誠におめでとうございます。また、長きにわたり会の運営に携わってこられた皆様の多大なるご功績に心から敬意を表します。

平成十四年(2002年)十二月に発足された「横須賀市観光ボランティアガイドの会」は、平成二十七年(2015年)にNPO法人化、名称を「NPO法人よこすかシティガイド協会」と改

められました。一般の方からのお申込みを受け実施する依頼ガイドツアーに加えて、年に四十〜五十回行われる企画ガイドツアー等、関係諸団体との協力を得て積み上げられた実績が評価され、平成二十七年の市民表彰の荣誉に浴されました。コロナ前の平成三十年度にはツアー参加者数が年間九千人を超え、横須賀の魅力発信に大きく貢献いただきました。今では横須賀市の観光に貴協会はなくてはならない存在となっております。

横須賀市には、三浦一族ゆかりの地やペリー上陸記念碑、三浦按針の供養塔、千代ヶ崎砲台跡を含む旧軍施設など、観光客の皆様にとって魅力的な歴史遺産が数多く存在しています。これら横須賀市の観光資源は、現地ガイドならではの豊富な情報をお持ちの皆様がガイドしていただくことにより、さらに輝きを放ち観光客の皆様の中にはさらに魅力的に映ることは間違いありません。

近年は世界情勢や新型コロナウイルス感染症の影響により観光市場の需要も変化してきております。その状況の中、貴協会のツアーは多くのリーダーを生み出し、市内外からシティガ

## 【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。  
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話 090-6527-9684 (理事長 篠原 均) まで

**新人ガイド募集**

2023年度には新人ガイドを募集します

- ・横須賀が好きの方
- ・横須賀の歴史・文化・自然に興味のある方
- ・携帯電話を所有、パソコンでEメールが出来る方
- ・当協会HP、広報よこすか、まなびかんニュース等で案内します

イドツアーを楽しみにされている方がさらに増えていることは本協会にとりましても大きな喜びであります。

当協会といたしましても、ぜひ貴協会の皆様とともにより多くの方々に再び横須賀に來たいと思っただけのような環境づくりに取り組んでいきたいと考えます。

結びに、貴協会員の皆様のご尽力に深く敬意を表しますとともに、今後の更なるご健闘を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

NPO 法人よこすかシティガイド協会  
 所在地 横須賀市小川町 13-1 アサヒ横須賀ビル8F  
 一般社団法人 横須賀市観光協会内

目的及び事業  
 目的:この法人は、横須賀市民ならびに横須賀とその周辺地域を訪れる人々に対して、地域の歴史や文化・自然を紹介・啓発する事業を行い、横須賀市とその周辺地域の活性化に広く寄与することを目的とする。

特定非営利活動の種類  
 前項の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) まちづくりの推進を図る活動
- (2) 社会教育の推進を図る活動
- (3) 観光の振興を図る活動

事業:  
 特定非営利活動に係る事業

- (1) 横須賀市やその周辺地域を訪れる人々に対してのガイド事業
- (2) 地域の魅力を紹介する執筆活動や講演会の啓発事業
- (3) 観光関連施設の管理・運営に関する事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

理事長 篠原 均  
 創立日 平成 14 年(2002)12 月 2 日

NPO 法人よこすかシティガイド協会  
 歴代代表者一覧

平成 14 年 12 月 2 日  
 「横須賀市観光ボランティアガイド」

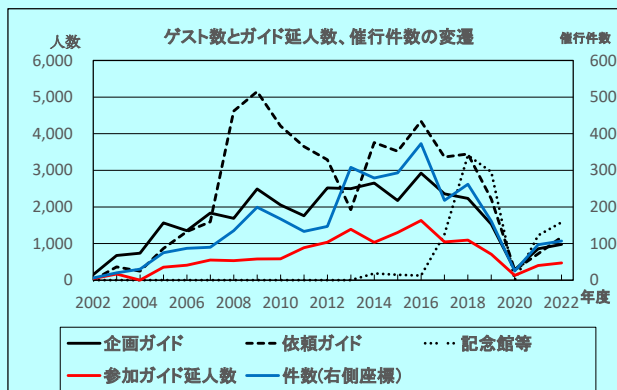
平成 14 年度(2002) 会長 高橋 洋  
 平成 15 年度(2003) 会長 高橋 洋  
 平成 16 年度(2004) 会長 南部 明稔  
 平成 17 年度(2005) 会長 初見 和男  
 平成 19 年度(2007) 会長 浅場 靖弘  
 平成 20 年 4 月 15 日  
 「横須賀市観光ボランティアガイドの会」

平成 21 年度(2009) 会長 石垣 正博  
 平成 24 年度(2012) 会長 生田 耕八郎  
 平成 27 年 4 月 1 日  
 「NPO 法人よこすかシティガイド協会」

平成 27 年度(2015) 理事長 富澤 武夫  
 平成 29 年度(2017) 理事長 相原 一久  
 平成 31 年度(2019) 理事長 鈴木 孝雄  
 令和 3 年度(2021) 理事長 篠原 均

**ゲスト数とガイド延べ人数の変遷**

当会創立以来のゲスト数(企画ガイド、依頼ガイド、その他)、および参加したガイドの延べ人数とツアー催行件数の変遷を右の図に示しています(2022 年度は 10 月末時点)。当会の主要な活動である企画ガイドツアーは 2018 年までは順調に増加傾向でしたが、2020 年度は新型コロナウイルス感染防止のためにツアーの中止や活動休止によりゲスト参加者数が急減しました。2020 年に実施できたツアーはわずか 10 件しかなく、ほとんど活動休止状態体でした。







## 当会沿革

年度	月日	実施事項
2001	10月	市観光課「横須賀市観光ボランティアガイド」を募集
	12月15日	第1期生講習(横須賀市観光課主催)開始
2002	7月3日	第1期生講習終了、32名認定。
	12月2日	「横須賀市観光ボランティアガイド準備会」設立(創立記念日)
	12月9日	かながわボランティアガイド協会に加盟
2003	2月1日	JR横須賀駅にて駅前ガイド開始(以後毎日曜日)
2004	5月2日	「威臨丸フェスティバル」ツアーガイド開始
	9月5日	京急横須賀中央駅にて駅前ガイド開始(以後毎日曜日)
2005	5月17日	ガイドコース研究部会: 追浜・田浦/衣笠/観音崎/浦賀・久里浜/西海岸部会
	4月18日	「ガイドコース研究部会」を「地区部会」に名称変更
2006	5月13日	「三浦半島きままに散歩」マップ作成事業始まる。
	4月17日	名称変更「横須賀市観光ボランティアガイド」
2008	4月2日	神奈川新聞「こみち・寄りみち・散歩みち」執筆。 2年間連載開始。
	4月15日	「横須賀観光ボランティアガイドの会」に名称変更
2009	5月27日	第4期生講習会開始(当会主催研修実施、 以後1~2年ごとに募集)
	6月15日	ハイキングコース巡視活動開始(市・県依頼による)。
	1月9日	記念艦三笠 案内補助業務開始
2010	6月15日	10周年記念事業検討委員会発足
2011	6月5日	当会有志による「東日本大震災義援金」募金活動開始。
2012	11月23日	10周年記念イベントの実施 (チャリティーウォーク/記念パーティー)
	12月2日	記念研修旅行実施 会津若松市とその周辺
	1月25日	10周年記念誌「横須賀市観光ボランティアの会 10年の歩み」発行
	3月	「がんばろう福島」義援金の贈呈 会津若松市へ
2013	4月	企画ガイド、市長と市教育委員会の後援を得る 「まなびかんニュース」に「YOKOSUKAディスカバリー」執筆。
	11月	企画ガイドツアー募集チラシ 市外の公的機関へ配架開始
	1月	当会ホームページより企画ガイド受付試行。
2014	12月16日	NPO 法人設立総会開催 賛成多数で可決
2015	4月1日	NPO法人よこすかシティガイド協会登記 事業開始
		「横須賀市観光ボランティアの会」市民表彰 年度中「YOKOSUKAディスカバリー」散策コース8回執筆
2016	9月1日	安全管理マニュアル施行運用開始
	1月24日	富岡市との友好都市提携。当会から15名が富岡市を訪問。
		当年度中「YOKOSUKAディスカバリー」執筆(2年間で計41件執筆)
2017	10月	ヴェルニー記念館説明員事業を開始
	11月1日	旧軍港4市のガイド交流会が国の方針で実施
2018	4月	「日本遺産」及び「明治維新150周年」関連ツアーに取組
	11月21日	旧軍港4市ガイド交流会(呉市開催)当会から5名参加
	11月29日	同交流会横須賀市で開催。当市ガイド13名が対応
2019	5月31日	JR横須賀駅の定点ガイド廃止
	9月30日	会報「黒船」創刊 年2回継続発行予定
	11月23日	旧軍港4市との交流促進 当会から呉市訪問
	2月25日	ガイド交流会「舞鶴市けやきの会」来訪 当会が対応
	2月20日	コロナ対策 企画ガイドとヴェルニー記念館説明事業中止
2020	10月から	新型コロナ緊急事態宣言発令。10月~12月のみ実施
	3月	貝山地下壕ガイド研修(市公園管理課主幹)
2021	10月13日	かながわガイド協議会の訪問ガイド研修を当会が担当
		コロナ対策のため、企画ガイド5~6、9、1~2月中止。
2022	6月9日	20周年記念事業の企画開始決議。
	6月	毎月第2・第4土曜日に貝山地下壕ガイドを実施
	11月	当会独自の浦賀ドック研修会(4回)実施。42名参加。
	3月	浦賀ドックガイドツアー準備。横須賀市関係各課と協議
	4月	浦賀レンガドックツアー開始。毎月第1・第3日曜日 20周年記念ガイドブック作成開始
2022	10月1日	20周年記念事業「女性ガイド」による街歩きツアー実施
	11月7日	記念研修旅行実施 高崎市・東善寺

## 20周年記念特別企画ツアー

### 「浦賀をぐるっと！ おもしろ歴史発見」

(担当 久米 久枝)

10月1日に、女性ガイドの企画による特別ツアーを実施した。ガイドの説明はむしろ省いて、ゲストに色々なものを探していただくというミッションを与え、いつもよりコンパクトな班編成にしてワイワイガヤガヤのツアーを目指した。

またグルメスポットや土産物店も紹介した。コースは、浦賀駅から西浦賀の古い町並みを通り叶神社を訪ね、さらに渡船で東浦賀に渡り東岸の社寺を訪ねるという通常の浦賀ミニ旅。いつものコースでもコンセプトを変えると違った発見があるとわかったので、今後のツアー作りに繋げたい。

### 20周年記念研修旅行

#### 「小栗上野介の菩提寺東善寺を訪ねる」

(担当 鈴木 孝雄)



記念事業の研修として、現在の横須賀を作った立役者、小栗上野介の菩提寺を訪ねることとし、11月7日に、大型バスを借り切って、26名で群馬県の東善寺へ向かった。

東善寺の裏山にある小栗上野介のお墓にお参りし、本堂や書院にある展示資料を見せていただいた。またご住職の講話も噂どおりの素晴らしいものであり、特に話し方は大変参考になった。研修の最後に見学できた烏河原の小栗上野介顕彰慰霊碑「偉人小栗上野介、罪なくして此所に斬られる」も感動的なもので、有意義な研修旅行であった。



#### 【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。  
年会費 個人 1口 3,000円・団体 1口 5,000円 詳細は電話 090-6527-9684 (理事長 篠原 均) まで

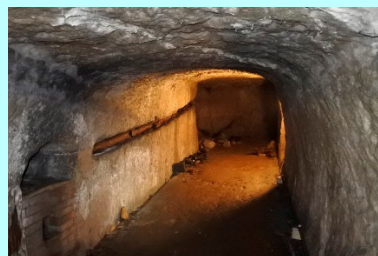
## 2023 年度の企画ガイドツアー予定

No.	企画ガイド名	実施日
1	草燃える古道、幾多の名刹を訪ねる	4/14(金)
2	朝夷奈峠を越えて鎌倉へ	4/15(土)
3	衣笠公園のクマガイ草から涅槃図の世界へ	4/19(水)
4	日蓮伝説と昭和レトロな街を歩く	4/22(土)
5	(依頼) 感臨丸フェスティバル	4/22(土)
6	観音崎公園王道散歩	5/20(土)
7	鎌倉殿を再び! 頼朝・鎌倉入府～和田合戦	5/24(水)
8	黒船の投錨地を歩くシリーズ① 浦賀燈明堂から久里浜上陸地を歩く	5/27(土)
9	小網代の森から道寸まつりへ	5/28(日)
10	ケイワタバコの花との出会いへ	6/3(土)
11	横須賀の文化資産を巡る街なか散歩	6/6(火)
12	新緑の棚田から高尾の里を経て新善光寺へ	6/10(土)
13	大楠山から湘南国際を経て奥葉山の棚田へ	6/15(木)
14	黒船の投錨地を歩くシリーズ② 八景島(小柴沖)～野島～金沢八景を歩く	6/24(土)
15	軍港水道からヴェルニー公園を経て記念艦三笠、猿島へ	9/15(金)
16	海防の地、千代ヶ崎砲台へ	9/30(土)
17	名勝森戸海岸から六代御前の墓を経て延命寺へ	10/14(土)
18	子安の里、立石の潮騒、そして浄楽寺運慶仏拝観	10/19(木)
19	Yフェスタおっぱまと夏島見学会	10/22(日)
20	北斎ゆかりの古道を歩く	10/27(金)
21	どうする家康!	10/28(土)
22	浦賀みちに続く金沢道を歩く1	11/4(土)
23	観音みちから佐島の海と丘を巡る	11/14(火)
24	陣屋を偲ぶ大津ぶらり旅	11/16(木)
25	江戸東京湾口の海防地帯を歩く!	11/18(土)
26	錦秋の名越切通から覚園寺へ	11/20(月)
27	浦賀に今も残る鏝絵・彫刻巡り	12/2(土)
28	ワンダフル! 絶景の台地を歩いて半島横断	12/12(火)
29	北下浦の水仙ロードを歩く	12/16(土)
30	追浜七福神巡り	未定
31	常福寺の地獄極楽図拝観と東西浦賀の初詣	1/16(火)
32	古事記のふるさと走水と走水神社・美術館へ	1/17(水)
33	新春の三浦一族仏像巡り	1/25(木)
34	三崎から城ヶ島へ。文学と歴史の散歩道	1/28(日)
35	浦賀から走水を巡り会津藩士の歴史を辿る	2/3(土)
36	観音崎の砲台跡巡り	2/20(火)
37	河津桜と鎌倉幕府初代別当和田義盛ゆかりの	2/21(水)
38	山と海と歴史を楽しめる追浜を満喫	3/2(土)※
39	野比の里山から水辺公園へ	3/16(土)
40	古の合戦みちから観音みちを歩く	3/21(木)
41	走水水源地公園の桜と浦賀水道航路の船	3/23(土)

※ ツアー名や催行日は変更されることがあります。  
当協 HP で確認してください

## 貝山地下壕ガイドツアーのご案内

貝山地下壕は、旧横須賀海軍航空隊が空襲対策として、昭和18年～19年にかけて敷設した延長約2キロメートルにも及ぶ大規模な地下壕です。その内の一部が安全対策を施すコース整備をして、一般公開されたものです。



- 【開催日】 毎月第2土曜日、第4土曜日
- 【申込締切日】 開催日の2週間前の金曜日
- 【参加費】700円 【定員】30名(先着順)
- 【受付時間】 午前 9:30～10:00(専任ガイド待機、雨天決行)
- 【集合場所】「第三海堡」遺構展示場前
- 【参加申込】よこすかシティガイド協会 HP より

## 浦賀ドック・浦賀郷土資料館ツアーのご案内

明治32年(1898)浦賀船渠株式会社により建設されたレンガ造りのドライドックです。同社は浦賀重工業を経て住友重機械工業となり、平成15年(2003)3月に閉鎖されるまでの約100年の間に、1,000隻以上の船を建造・修理した歴史ある造船所となりました。令和3年3月に、住友重機械工業から市にドライドックが寄附されました。令和4年4月から、一般に公開されています。



- 【開催日】 毎月第1日曜日、第3日曜日
- 【申込締切日】 開催日の2週前の月曜日
- 【参加費】500円(小学生は無料)【定員】50名(先着順)
- 自立歩行可能な方、(小学生の場合は保護者の付添必要)
- 【催行】 最小人数 8人、雨天時:小雨決行、荒天中止
- 【ガイド時間】 約1時間30分
- 【集合時刻】午前 9:30 集合(専任ガイドが集合場所で待機)
- 【集合場所】浦賀ドック正門前(浦賀駅から徒歩10分)
- 【参加申込】よこすかシティガイド協会 HP より
- ドック内部、浦賀郷土資料館(浦賀コミュニティセンター分館)を案内
- 【参加申込】よこすかシティガイド協会 HP より



## OB・OGからの便り

## 第二期生 初見 和男

横須賀市観光ボランティアガイド創立から二十周年を迎えたこと、お慶び申し上げます。

創立まもなく入会した二期生でしたが、翌年には会をまとめる役員に選出され、月数回の役員会を開催して諸施策の検討、協議をしました。更に、定例会で皆様の意見を頂き、再検討するなど会全体で、一步一步の歩みでした。

各地区検討部会も部員の意志疎通を図りながら、コース設計や資料収集、文書整理、作成などの分担、担当決めなどにもご苦労されました。ガイドコース設定後、実施に向けては、資料作成などにも市の関係部門のご指導とご協力を頂き実施することができました。

ガイド協会が今日あるのは先輩諸氏、そしてそれに続くガイドの皆様のご努力によるものと思います。市内外から多大な評価を頂き、期待されている「よこすかシティガイド協会」の更なる発展を祈ります。

## 第三期生 石垣 正博

十周年記念誌を久し振りに眺めた。お世話になった懐かしい顔が見れる。思い起こせば副会長一年、会長三年間に色々なことがあり、皆周りの先輩・仲間の方々に助けられた懐かしい有難い思い出ばかり。

特に印象深いのは神奈川ボランティアガイド協議会合同研修会の記念イベント・懇親会の時のこと。講演後の食事会で、来賓として参加された県ガイド協会会長が「この会の方は、指示もなく誰も何も言わないのに、当たり前のことをやるようにごく自然に自分で動いている。凄いですね」と偶然横にいた私に言うてくれた。またハイキングコース巡視、記念艦三笠の艦内案内補助業務、関東学院大公開講座の講師等関係先皆様のご厚意、ご協力によりガイド業務の幅を拡大できた。社会環境、ガイドを取り巻く環境も大きく変わってゆく時代。当協会の益々のご発展をお祈りしています。

## 第三期生 榎原 睦美

『鎌倉街道第4弾』「逗子から三浦一族終焉の地へ」。

二〇一〇年夏は今年より暑い夏の記憶。その夏、逗子から三浦一族終焉の地へ鎌倉街道第四弾を称しての資料作成に唸っていた。

シミュレーションはその年の師走。日没が早く、名越切通しを過ぎ、妙本寺、三浦一族終焉の地に着いた時は夕闇が迫っていた。解散は八幡宮。翌年、企画ガイドで募集をかけた所、二百名以上の応募者があり大変嬉しかった記憶がある。

ところが、二〇一一年三月十一日の東日本大震災が起き、催行日は3日後だった。まだ余震もあり、諦めざるを得ない。名越の切通しはやはり、石が動いていたという。

断念せざるを得なかったと苦しい思い出。

今もなお鮮明に刻まれたままだ。

## 第五期生 尾頭 誠

この度、「NPO法人横須賀シティガイド協会」が創立二十周年を迎えられ、記念事業を実施されること、誠にめでとございませう。私も十年間を皆さんと共にガイド活動を実施したものと、喜びは一入です。

横須賀はペリー来航以来、横須賀製鉄所の建設、日本海軍の創設など、日本近代化の歴史の宝庫です。実際の歴史的な記念場所に立つて、ゲストに分かりやすく、平易な言葉で説明するガイド活動は魅力的です。

ゲストの理解を深めるため、会員の皆様がいるような工夫をされ、準備されている努力を目の当たりに見えてまいりました。その姿は類似する活動の団体の中でトップであると思います。ゲストの感動する姿が何よりの喜びと幸いです。

どうか、これまでと同様、ゲストの感動を自分の喜びとして、ガイド活動に活躍されますよう、お願いいたします。

## 【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。  
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話 090-6527-9684 (理事長 篠原 均) まで

思い出。出来事

第一期生 清水 明子

二十年前、市ではベリー来航百五十年祭祝賀ガイドを募集しており、半年ほどの研修講習を受けて認定された一期生三十六名の一人です。市の職員の指導のもと、資料作りに日々奔走しました。私は役員会計を担当。会議を重ね夢中になったものです。

当時私も定年を迎え、自等の生き方を考察して居ました。①地域貢献、つまりボランティア活動、②趣味の登山・歌等の研修についてです。六十代からの青春でした。高所登山にチャレンジ。エベレスト山を始め世界の湯名山に挑みました。ガイド仲間とは多く学び、ゲストの方々と楽しい「コミュニケーション」で励まされました。私は三浦一族の歴史ある大矢部の居住で研究会員になり、現在に至っています。新人ガイド研修担当になり、ガイドとして質の高さに学ばされています。近隣の方々と一緒に八百年前の歴史を学ぶ機会も得ています。会が益々進化し、横須賀の文化を普及していくのを希望しています。

「ありがとう、楽しかった」

を励みに

第二期生 小野塚 保昭

二〇〇一年に市は「横須賀開国祭」の実施を決め、その一環で観光ガイドの募集と養成が行われた。

私は会社を定年退職し、何をしようかと模索中だったので早速応募したものです。集まったメンバーは、生まれも育ちも、経歴もバラバラだが、同じ趣味(目的) 同士であり息統一、新しい友達関係が始まった。

これまで会社生活では、組織に縛られ、厳しい上下関係に苦しん来た私には、全くの「別世界」！まさに「天国」でした。活動が始まり、ゲストを案内して 終わりに「ありがとう、楽しかった」の言葉をいただいた時は最高の至福の時でした。それから二十年、同僚の多くは去り、メンバーも一新。スマホを片手に、ゲストは自由に歩き回る時代到来。我々も古い殻を脱して、ガイド自身が楽しく、やり甲斐のある集団として、永く継続発展していく工夫が求められている。全員が知恵を出し合い、団結するよう祈念します。

京急沿線ウォークの思い出

第八期生 藤田 慈

シティガイドの活動で、私が特に印象に残っているのは「京急沿線ウォーク」です。二〇一八年から二〇二〇年までの二年間、本部依頼であるこの企画を担当しました。主催は横須賀集客促進実行委員会と京急電鉄と横須賀市がその運営に当たっていました。

年度内に五回の開催(原則として土曜日に開催)が決められ、我々はその内三回のガイド付きコースを受け持ちます。各回千名を越える総参加者数があり、ガイド付きコースにも百四十名近くの参加者が列をなします。この多くの参加者に対処するため約十五〜六名のガイドと約六名のサポーターが必要でした。開催終了の間際には約三十名もの参加者をガイドした経験も覚えています。令和二年二月の「三浦海岸河津桜ウォーク」よりコロナ感染防止のため中止になったのが残念です。

二十周年によせて

第九期生 戸出 妙子

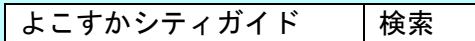
横須賀観光のガイドによる案内では先頭を走り続けて来たシティガイド協会。二十周年を迎えましたのも先輩方の日々の努力知識のスキルアップ、体力維持等の積み重ねがあったこそだと思います。

私とその仲間に加えていただいていた約四年。その半分の二年弱がコロナ禍の中で、ガイドの中止・人数や時間の制限が続きました。そんな時 協会主催ZOOMの話し方講習での元CAの方のお話が心に残りました。「挨拶や話し始めの言葉の二音目を上げて話すと、明るく聞こえる」です。ガイドとして私はこの先どうするか悩みどころの頃。つぶれそうな飲食店がコロナ給付金で一息つけた様な感じでもガイドについて考える時間が持てました。知識不足アガリ症の私ですが、お客様には明るい気分になって頂ける様に案内をしたい。出来れば自分もガイドとして楽しめる余裕を持てるとうれいなのですが。

NPO法人よこすかシティガイド協会ホームページ

準備中の20周年記念企画

① インターネット検索



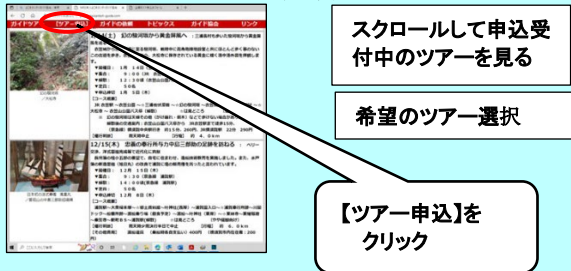
② NOP 法人よこすかシティガイド協会を選定



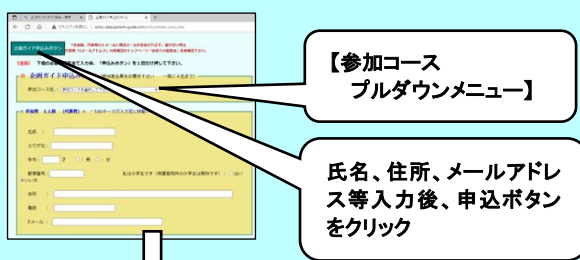
③ NOP 法人 よこすかシティガイド協会HP



④ 希望ツアーコースの選択



⑤ ツアー申込



⑥ 受付確認

受付確認のため当協会から返信メールが届きます。届かない場合は、入力された E-メール・アドレスに間違いがあります。

お問合せ:メールで [ycg@kankoh-guide.com](mailto:ycg@kankoh-guide.com) まで

当協会の HP は横須賀市が運営している観光関連のウェブサイトともリンクしています。

【横須賀市観光協会 HP】

【ここはヨコスカ HP から⇒

イベントまたは特集⇒散策ウォーキング】

【横須賀市 LINE】 【横須賀市イベントカレンダー】

(1) 「ガイドブック」作成プロジェクト

当会がこれまでに実施してきたガイドツアーの中から、珠玉のコース 59 件を選んだガイドブック「風に吹かれて散歩みち」を作成中です。サイズは A5 判で、コースの紹介と地図および見どころの写真が見開きという体裁で、手に携えて歩けばまさに「ガイド付きツアー」になります。さらに、横須賀とその周辺の散歩をより楽しんでもらうために、知っておいて欲しい事やとっておきの話も掲載します。

来春には出版される予定です。どうぞご期待ください。

(2) 「ホテル客ツアー」プロジェクト

観光、仕事で横須賀のホテルに宿泊されるゲストに、週末の横須賀を楽しんでもらおうというツアーで「シティガイドとよこすか散歩」と名付けました。コースはヴェルニー公園から三笠公園までの「港よこすかハイライト」、および馬堀海岸遊歩道から観音崎公園までの「観音崎へ！海風さんぽ」の2つです。

プロジェクトチームでは現在、ツアー紹介専用ホームページ・予約受付システム・ガイド情報共有グループウェアなど新しいツールを使ってツアーを運営できるよう準備中です。今年度中には、当協会の関係者が模擬客として申し込むテストツアーを行う予定です。

(3) 「英語ガイドツアー」プロジェクト

20 周年記念特別企画として本年限りで実施するのではなく、当協会企画ツアーの英語版として毎年継続して実施していくために、当協会会員のボランティアにより準備を進めているところです。

まずは毎年英語ツアーを実施している横須賀国際交流協会の英語ツアー（10 月 15 日）に参加。ツアーの実際状況を知った上で、ガイドコースの選定と案内のための資料作りを始めています。並行して参加者を募るためのHPを作成すると共に、年度末までにシミュレーションを行うことを計画しています。

編集後記

横須賀市長、横須賀観光協会会長を始め多くの方々からメッセージをお寄せいただき、ありがとうございました。

20 周年記念会報特集号を発行することで、創立以来横須賀の魅力の発信にご尽力された先輩方に感謝すると共に、当協会の活動に対して始終ご支援、ご協力を頂きました皆様に、こころから感謝いたします。今後も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022 年 12 月 22 日

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。  
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話 090-6527-9684 (理事長 篠原 均) まで